

【別紙 1】

平成 27 年度在宅医療連携拠点事業（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

実施内容報告書

1. 事業内容

(1) 多職種連携の課題に対する解決策の検討

①小諸北佐久医療・介護連携推進協議会の運営

- ・平成 27 年 6 月 10 日、小諸市保健センターにて平成 27 年度第 1 回在宅医療情報共有システム検討部会を開催し、多職種間での患者情報の共有と相互コミュニケーションを可能としたシステム「Net4U」導入について協議し、部会として、「Net4U」の導入を決定した。
また、来年度からのシステム費用についても検討を始めた。
- ・平成 27 年 6 月 15 日、小諸市役所にて平成 27 年度第 1 回地域医療専門部会を開催し、「医療・介護資源リスト」及び「在宅医療に関するアンケート調査」の回収状況を確認した。また、住民への啓発活動として、「認知症講演会及び看取り」についての講演会を予定していることを報告し、承認を得た。
- ・平成 27 年 6 月 25 日、小諸市役所にて平成 27 年度第 1 回小諸北佐久医療・介護連携推進協議会を開催し、各部会（在宅医療情報共有システム検討部会・地域医療専門部会）から、協議内容を報告、承認された。
また、来年度からの協議会について検討を開始した。
- ・平成 27 年 9 月 14 日、小諸市役所にて平成 27 年度第 2 回在宅医療情報共有システム検討部会を開催し、システム導入スケジュールの確認及びシステム加入応募についての検討を行った。

(2) 効率的な医療提供のための多職種連携に係る調査研究

① 医療と介護に係る社会資源の情報収集、社会資源マップ等の作成

- ・地域医療専門部会にて検討した「医療・介護資源リスト」（医療・介護関係者を対象）の情報収集を実施した。今後、調査結果をもとに、この地域の不足資源などを明らかにしていく予定。

「医療・介護資源リスト」はマップ化し、ホームページ上に掲載予定。また、冊子も作成する予定。

② 関係者及び住民の意識調査

- ・地域医療専門部会にて検討した「在宅医療に関するアンケート調査」（住民及び医療・介護関係者を対象）を実施した。

今後、アンケート調査の分析し、地域の課題を抽出していく。

③ 多職種による研修会等の開催

- ・平成 27 年 7 月 16 日、小諸グランドキャッスルホテルにて北佐久歯科医師会と共催で「口腔ケア」をテーマに第 3 回北佐久口腔ケアネットワーク研修会を開催した。研修会は、佐久市立国保浅間総合病院歯科口腔外科の奥山秀樹先生とフリーランス歯科衛生士の和田ひとみ先生にご講演をしていただいた。参加者は、約 200 名の参加があり、口腔ケアに係る課題などを共有した。

(3) 医療・介護・保健・福祉の連携モデル（情報ネットワーク等）の構築

① IT ネットワークの検討、構築

- ・在宅医療情報共有システム検討部会にて、多職種間での患者情報の共有と相互コミュニケーションを可能としたシステム「Net4U」導入決定した。

